(-)

の結果は地方民衆の反感

しを強かに違く、しか
とする一石二島の效果
と質ひ一方における國其の相
いる方に配置をしめてある。
のおりまである、西北地
の力である、西北地
の力である、西北地
の力である、西北地
の一位を表して、
の力である、西北地
の一位を表して、
の一位

取走中である 地上部騒と呼 地上部騒と呼 地上部騒と呼 地上部騒と呼 地上部騒と呼

りとの報により連 サ中一帶の敵に十 自に直り猛爆を見 日に直り猛爆を見 日に直り猛爆を見 日に直り猛爆を見 日に直り猛爆を見 これを撃滅したが 機展開を監護し海 の整理の意圖が如 た様に質音を微変して大変がに轉せよとの等の命 では、この爆撃に を高して変勢に轉せよとの等の命 のと見られる、燈火管制され のを選の企画はあ が成場に大変の作で変数がに を高いで表動を開始したも のと見られる、燈火管制され のと見られる、燈火管制され のと見られる、燈火管制され が成場であるに昨夜は無事明 かによって表動を開始したも のと見られる、燈火管制され かによって表動を開始したも のと見られる、燈火管制され かによって表動を開始したも のと見られる、燈火管制され かに かに かに かに がが、 かに かに がが、 かに かいに での中に かいに での中に がが、 かいたと思ふ矢先午前六時候は かいたと思ふ矢先午前六時候は かいたと思ふ矢先午前六時候は

を出せり

まらる古

職の侵入を背んゼナ、遠に交 際の侵入を背んゼナ、遠に交

はれる いはれる はなるものとみら が常に衝突を繰っ がはれる

最近日遊

長江流域地區に

江流域地域に綏靖運動を開始 大質效をあげつゝある綏靖委 人質效をあげつゝある綏靖委 して湖北、湖南、江西等揚子 して湖北、湖南、江西等揚子

ですることになり、 異似乎委員 長の寄詫を受けた陳仲孚氏は このほど委員會駐漢辨事處主 住として飛行機で漢口に來廣

効果なきゲリラ戦潰滅

鷲

南方出

動

敵部隊を猛爆

之 〇三間 介養忠〇五社

總議裁案

任談

四北區急襲

門炳岳部除敗退

▲山口外二氏(鐵道總局)同 ●田島信一氏(會社員)同 ●小谷羽兵衛氏(酸物製造) 漸崇ホテル(同)同 ● 地域では、(同)同 ● 地域では、(同)同 ● 地域では、(同)同 ● 地域では、(同)同 ● 地域では、(同)同 ● 地域では、(一)の ・ は、(一)の ・ は、(一)の

(作氏・會社員) 大都・一

京

消息筋の一致した見

孫桐萱軍の敵は

○部職は北方山地より不意に 急襲せるため敵は職はずして 験意を失ひ、混亂狀態に陷り 敗退せり、わが軍はこれを追 ひ午後零時に至るまで急追、 時發表=十一日夕刻○○部除 が西北地區において急襲した 敵は門例岳の部下安華庭の率 める千五百、泊撃砲六、機關 統六、重輕膜三、四十を有主 る輪馬部隊にして、その機監 たる○○には繰り立つ城壁、 たる○○には繰り立つ城壁、 たる・ 大戦車壕、鐵條網その他陣得

▲高杉英男氏(官吏)郡ホテ

の援助を求め

回復

に春の亞興 3

華

间

兵衛氏(進和商會)

等春氏(曾) 同 情道氏(裔菜)同 情道氏(裔菜)同 情道氏(裔菜)同

作氏(運動具商)

緊急措置策可決

を 認した、右首相の證明はコム ミュニケの形で競表される答 で、謹明内容は競表に先立ち なつた

を競し、更に新官相ペルラッを の名をもつてイタリー國王兼哲 の名をもつてイタリー國王兼哲 ルチオピア皇帝エマヌエル三

を訪問して大會決議を手交しタリー公使館にチアノ伊外相

氏以下各関員は打揃ってイ

した歴明内容を満場

その日く

ア國王に推戴

ヌエル三世を

足明さへがわか空機下 帯を説くものぢやない ・ 本のは破れ去つた、不可能

英艦隊ご共同操作

中

要があら し考へ直す

祖界より反日言論を追ふ、

き全國代表大會は十二日テラナにおいて開催、アルバニア サオピア皇帝エマヌエル三世 を載きアルバニアをイタリー

先づ理

受諾決定に議會開催

金土にわたり関係情勢の重大しめ人々の会話中にも警つてないほど類りに数争といふ言ないほど類りに数争といふ言葉を聞くに至った、全國各地、北数日中に行はれる筈の防容ができまった。 動く英規整験に 心はないのかと

街は召集兵充滿

4人つてるるので特に一般は東京、バス等何れも燈火管伽西東、バス等何れも燈火管伽西宮に先立つて街路、停車地

NX C 兩日午後

市市市澤澤市市 之三 十之四之 助郎猿郎助邱助

川東川川川川村東 八勝米中女喜長慶 百太五三 三二 藏郎郎趣猿助郎三 一篇本十 本太功記

豪

京

行百餘名の大一座 杵屋佐 外連中出演



潑溂剛快絢爛世舞伎界の 4

X

市坂市市市市澤坂

社各部作品の最優秀のものに 授興すること、なつてゐるが では、なってゐるが

生徒相齿的歌合唱十十分 空町小學 五十分 室町小學 五十分 電票公唱

敷島通、軍用路荒

4後七時

六時三十五分

日

開

本年から民生部

大臣賞

森化思想の普及宣傳をするこ をなし「植ゑよ、育てよ」と をなし「植ゑよ、育てよ」と をなし「植ゑよ、育でよ」と

時した春雨に國都の巷は和やか る春雨に街はしつぼりと濡れる。 本本がッドカヘテその他 十二日晝間は降り出しさらで 五次 九萬本 一二ミリ たしても雨となり覧け方近く 数 たしても雨となりと濡れる

整を以て約一 を単に献納す では、 を単に献納す を単に献れて決定 を単に就で

既に其の半額を

國都を走る馬車は

つ百台以

動車の為減るここはな

南湖住宅豫定地 稲局家屋が建てられません 通らな

住宅難は増すばか

要策に環起になつてある 時十二萬坪の宅地造成 野新に環起になつてある 時本年解末と同時に園建 なり、関都の住宅難は解 なり、関都の住宅難は解 なり、関都の住宅難は解 が進材入手離で造成工 なり、関都の住宅難は解 があるととなってあた 地の中間にある宅地造成は道 地の中間にある宅地造成は道 を必要とする下水施設は鐵入 手難のため工事直面に一大難 脚に迷漏し、今のところ水道 脚に迷漏し、今のところ水道 からず全く見透しがつかぬ状 からず全く見透しがつかぬ状

いられてあるが、右に関し國連 連路その他鎌を必要とせぬ 道路その他鎌を必要とせぬ で今でも住宅を建築出来 ので今でも住宅を建築出来 が、今のところ何とも中 し上げられません とが、木道 と述めてあます、水道 が、今のところ何とも中 し上げられません



商工公會共同主催になる〃優 しく開場した、總數約三千餘 開心と理解を深めんとして特 山百貨店に開催、十三日午前の一つである代用品に對する 日より向ぶ五日間に亘つて簀 山百貨店に開催、十三日午前 既報、國家總力殿の重用部面 秀代用品展覽會〃は愈よ十三 品展盛况

點の何れも代用品工業の目覺 しい進展ぶりを物語る陳列品 に開場と共にどつと殺到した 多觀者今さら乍ら驚異の瞳を 見張つて時局に對する認識を 一段と新たにし蓋閉け第一日 は豫期以上の盛況を見せた、 【寫真は會場】

十四日雙德店分別

一放送九五五K Oである 数は第一放送五七五K Oである

皇站屯列車區長 生木斯驛長を命ず 本演湖驛長

上野 國維

夜間受付

四00十

三枝

勇

電話新化

満鐵辭令(十日附)

言されてゐる



播不充分で

后五月 一日五月 一日本署 一日本署 一日本署 一日本署 一日本署

植ゑよ、育てよ

に突進

植樹地割當决定

放送番組も成る

店組合 東京國通明 旅順白襟隊忠

料理

戰器献納計畫

新京普通學校では四月十七日 教育に関する勅語謄本御下賜 になるので同日午前十時半勅 **音通學校教育勅語奉戴式**

▲七・三〇國民歌議(大阪)
▲七・四〇籌演、東京)安部
「東京)松木幸大郎外▲九・ 主なる放送

般塗装工事請負

不養等原執 Q 取募場ふ行治 取譲りした

室内の室替は

龜岡塗裝部へ

電話③二九四五季

滿洲炭礦株式會社

五新コンロ 点 うずれ

本溪湖駅長を命ず 教派店駅長

WE ERLITING 3 WHILL WALLER THE BULLER THINKE BULLER BULL

電話③五〇な〇三へ 一表番號 品和财金 竹类市

豫定通り開資 男子店員募集 業務希望者を明女子は悪子は悪子は悪子は悪子は悪子は悪子は悪いない。

ものが相當あるやりでには無風又は犬牌を

でもつて飲食に浪費してるた がもつて飲食に浪費してるた がもつて飲食に浪費してるた

ので此の際主急回

級なばねで一躍全来陸上界の 跳びその美しいフォームと强

希望の方は し 度し

源

れるジ

票は賽馬會用

馬角男女臨時從事員を募集

上四月二十日迄午回数

六はて行

低気感の関係による雨である 東部國境に止まつてゐるその

数ある見込みである

明治ジャ

ズ

とは観象台の謎である

屆出でよ

軍犬會員犬に注意

オル八打、夏シャ

新京國立賽馬場

般物問屋就 當店を御利用願ひ 令松清沫式店 付ては一株で

・ らの 歌師を 株式 が高泉油川猿之助士 の の の ため十二

掃遇問座談會

を期し

在地標識

(日曜金)

師司令部 である第二回端州國美術展覧 である第二回端州國美術展覧 更八月一日より十日間に亘り で暴行されるが、今年度より は國展の内容充實向上を期して審査、鑑査に際し審査員に 必要なる進言をすると共に陳 必要なる進言をすると共に陳 のるために審査員、相談役の他に美術委員を置くこととなり目下監衡中であるが相談役の

で関係者打合せの結に計られて、 長年年前十時より市公 県田午前十時より市公 県田 田野 単校 田田 田野 単校

今曉徘徊中を捕は

更に軍用路二十一號滿人要に軍用路二十一號滿人

一足をのばして騰進滿界の構成ウリス氏は更いのばして騰進滿

をおお梅本散

ピラ四

組

が以上居住する。

謳 安屯一號居住丁灣飛二〇ン韓 北居住李賢九(一六)李 合 地居住李賢九(一六)李 合 地十二號居住李擬海(一四) と云ひ、本月初め敷島通二二 と云ひ、本月初め敷島通二二 を合鍵をもつて閉き家内に侵

市公署主催で十四日午後四時から祝町衛生隊に全市の町會長を招集ル浩掃週間座談會ル 集めたダイヤ街科亭一で記述が では、一大大大の同情を集めたがイヤ街科亭一で記述が、一大大大の同情を集めれる。 では、一大大大の同情を集めれる。 では、一大大大の同情を集めれる。 では、一大大大の同情を集めれる。 では、一大大大の同情を集めれる。 では、一大大大の同情を集めれる。 では、一大大大の同情を集める。 では、一大大大の同情を表して、一大大大の同情を表して、一大大大の同情を表して、一大大大の同情を表して、一大大大の同情を表して、一大大の同情を表して、一大大の同情を表して、一大大の同情を表して、一大大の同情を表して、一大大の同情を表して、一大大の同情を表して、一大大の同情を表して、一大大の同情を表して、一大大の同情を表して、一大大の同情を表して、一大大の同情を表して、一大の情にない、一大の情にない、一大の情にないで、一大の情にない、一 大洋軒新京進出

抵出の

民協和怨談會

米陸上競技界に 入場料 圓 拞

戀飛脚大和往來 小牧山城中の段)

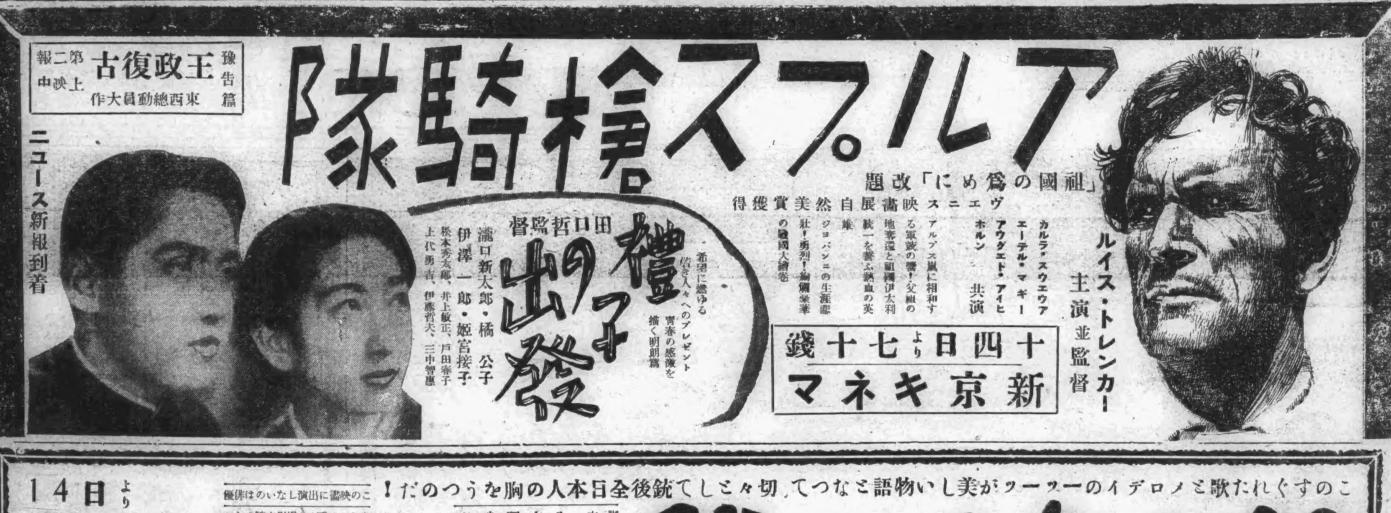
(新口村の段) 科師眞木薫皇國の 大切新作草庵忍土工作 給本太功記

礎

(日 曜 金)











波伯

て漢口に御着御宿舎漢口ホテの職務の大め三月十八日午後に四時五十分九江より飛行機に四時五十分九江より飛行機に四時五十分九江より飛行機に

はされつい日本公園に

あつたが、戦跡を御視察の後間、
南大が、戦跡を御視察の後の
東木部職長より一番乗り部職
山において
東大部職長より一番乗り部職
はいで戦家

香中將宮

中 殿

新行機の動揺激しきにも拘ら をは、変略においては約二時間に亘り五 が設下には約二時間に重り五 が設定がはされ同業申上げたに が設定がは、一時間に重り五 がでいて武さりいと削敷心に が要略が最長の振躍中間に亘り五 がでいて武されて武当の史職者 を取ります。 がでは、 はでは、 がでは、 がでは、

ト記將す平相を

地り國家は月發ずて必のの期 現に於て政局を主持するのなり、彼我國民衆とし感情を克服し断で、勝利の藩皇なき抗戦重考慮すべきものは當然慎重考慮すべきも胸房となれり、沿海沿江の御野長く戦の神散、財産の排散、財産の規模、大阪の神散、財産の規模、大阪庭の神散、財産の規模を支援、大阪庭の神散、財産の規模を支援、大阪庭の神散、財産の規模を支援、大阪庭の規模、大阪庭の神散、財産の規模を支援、大阪政局を主持するものは、大阪政局を主持するものなり、大阪政局を主持するものなり、大阪政局を主持するものなり、大阪政局を主持するものなり、大阪政局を主持するものなり、大阪政局を主持するものなり、大阪政局を主持するものなり、大阪政局を主持する。

大 に於て夫役の整理を行ひ國 ・ を講すると共に他方協和養 ・ を講すると共に他方協和養 ・ きである ・ た役及び公役の微集、服 ・ 役の終了者に對しては國家 ・ の で の 者に對しては國家 ・ の で の 者に對しては國家

期余の如き方法を考慮すべきである。又その免除について 一層慎重な研究を進めることで、 一層質量な研究を進めることでの強いで強いとしては関係の連盟では、 に人民は政府の通化をはからんとして、 らに浮説に迷ふことをが会をして、 らに浮説に迷ふことをはからんとして協和関系、 を関係の連盟にとれが具を をして協和関系、 を関係に合する最善を を関係にされがよるとして を表記を を表記を を表記を を表記を をはいるのの をはいるのの をはいるのの をはいるのの をはいるのの をはいるのの をはいるの をはいるの をはいる。 をはいる。 をはいる。 をはいる。 を表記で を述めること を表記で を表記

ス派遣伊義勇軍

救

ふを要す

ため公役補償税がて國家に奉公

選遊はされた 選遊はされた

スペイン政府も

脱退が 近く聯盟を

チリー朝

【頁二十刊夕朝紙本】

賜部 ば時堀後宿二出最天は日春 謁臓 し半内は舍十迎高津三天地

北支戦線を御視察

。調査研究完 大義務設定

滿開

拓會議

を関係、建國の特神並に國情の現践階で開大。 と、全國男子に對する公役率公の義務が課されることを重點としてゐる、政府は右答申案に基いて更に慎重研究を重ね國的榮譽を賦與すること、全國男子に對する公役率公の義務が課されることを重點としては從來の募兵制度を改め微兵制度に依る服役者への國家的榮譽を賦與すること、全國男子に對する公役率公の義務が課されることを重點としては從來の募兵制度を改め微兵制度に依る服役者への國家的榮譽を賦與すること、全國男子に對する公役率公の義務が課されることを重點としては從來の募兵制度を改め微兵制度に依る服役者への國家的榮譽を賦與すること、全國男子に對する公役率公の義務が課されることを重點としては從來の募兵制度を改め微兵制度に依る服役者への國家的榮譽を賦與すること、全國男子に對する公役率公の義務が課されることを重點としてゐる、政府は右答申案に基いて更に慎重研究を重ねた結果今回別項政府證明の却き答申案を得るに至つた、右答申案の內容は滿洲國民態服役の大運想實現のため公役及び兵役の二大義務を設定し日滿不可分關係、建國の特神並に國情の現段階に抑懲を置うた。右答申案の內容は滿洲國民態服役の夫理想賞現のため公役及び兵役の二大義務を設定し日滿不可分關係。建國の特許立と同意と表示するに至るものと見られ興亜非常時における國際書を表示するに至るものと見られ興亜非常時における國際書を表示するに至るものと見られ興亜非常時における國際書を試験の特別で、建國の特別で、建國の特別で、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を表示するに対して、大義務を設定して、大義務を表示するに、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を設定して、大義務を表示するに、大義務を関係を重ね、、大義務の、、大義務を表示するに、大義務を表示すると、大義務の、大義務を表示するに、大義務を表示すると、大義務を表示すると、大義務を表示すると、大義務を表示すると、大義務を表示すると、大義務を表示すると、大義務を表示すると、大義務を表示すると、大義務を表示すると、大義務を表示すると、大義務を表示すると、大義務を表示すると、大義務を重ねると、大義務を表示すると、大義務定していると、大義務定されると、大義務定されると、大義務定が、大義務定していると、大義務定していると、大義務定されると、大義の表示すると、大義務定されると、大義の表示するというという、表示すると、大義の表示すると、表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義を表示すると、大義の表示すると、大義を表示すると、大義を表示すると、大義の表示すると、表示すると、大義を表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示すると、大義の表示する。と、大義の表示すると、大義の表示する。

「本義の表示する」を表示すると、大義の表示する。

#

日本側の誤謬是正

政府聲明を發す

いいでは、 ない方には を行うを をないのでは でいた。 では でいた。 では でいた。 では でいた。 でいた。

無限なり、 ・ である、しかし機兵員数、である、しかし機兵員を改善しようといふのである、しかし機兵員数、である、しかし機兵員数、である、此ち國軍兵員のである、此ち國軍兵員の、北京兵に際は、北京兵に際は、北京兵に際は、北京兵に際は、北京兵に降兵にの港軍には中流を存った。 ・ である、しかし機兵員数、である、地方には中流を存った。 ・ である、しかし機兵員数、である、しかし機兵員数、である、しかし機兵員数、である。 ・ 本語兵にの港區の基本の幕兵制度を ・ 本語の地方となる。 ・ 本語の地方となる。 ・ 本語の地方となる。 ・ 本語の地方となる。 ・ 本語のが、地方にである。 ・ 地方にである。 ・ 地方にである。 ・ 地方にである。 ・ 地方にである。

綜合化

星野

四部綏遠攻略の意義と

要に指へかれ陝西省北部より敗残兵を北方に迂回せし がわが〇〇快速部隊の一撃 により西北叙遠の遊撃数 でと北部における今回の敗 でと北部における今回の敗 でと北部における今回の敗 でと北部における今回の敗

ること、なり南北二ブル 作戦失敗で將兵の士気は領 に沮丧した こと等が擧げられるが、わが 泊による南北二方面よりの胚 追による南北二方面よりの胚

○より行動を起してからわづめより行動を起してからわづける。

狙撃さる

長官所信を披瀝

憲兵分駐所に

年前十時四十分領漢ロ三民路 ・一年前十時四十分領漢ロ三民路 ・一部十時四十分領漢ロ三民路 ・一部十時四十分領漢ロ三民路 ・一部十時四十分領漢ロ三民路 ・一部十時四十分領漢ロ三民路 ・一部十時四十分領漢ロ三民路 江蘇省民生次長

手榴彈

【○○基地十三日發展通】 重要府の命を受けた第三職區 徳司令顧祝同はわが第一線に 遠からぬ安徽省境の孝豐に人夫五十餘名を日夜督勵して飛行場の建設を急ぎつゝあるが 行場の建設を急ぎつゝあるが 前十一時卅分頃精戦○○機を もつて該飛行場を奇襲、木葉 心底に粉砕して全機無事時湿 ため從來の日滿經濟共同委 高、なほ中央行政機構の 改革については考へてゐる が今のところ空だ 陸鷲、孝豊飛 行場を粉碎

郎氏(牧畜柴)同

(名) (名) (法) (本) (a) (a) (b) (b)

▲高木繁氏(會社員)同 ▲高木繁氏(會社員)同 ◆補川源治郎氏(會社員)同 ◆村中三郎氏(會社員)同 ◆得應友之吉氏(詞)同 ◆程應友之吉氏(詞)同 ◆程度支之吉氏(詞)同 ◆孫文三郎氏(大分高酌教授) 同大都ホテル ◆加永總夫氏(滿錐社員)同 ◆古津總能氏の日本ビノタ・1 社員)同

人事往來

等人と 一時 出版 一時 出版 一時 出版 一時 出版 一時 は 十四日の 軍官 単校 入校 中 特は 十四日の 軍官 単校 入校 中 特は 十四日の 軍官 単校 入校 一時 は 中 内 世 軍 訓練 臨長 郭恩霖 中 将 平 京



なほこゝにわれくの指摘なほこゝにわれくの事實がある。それは外でもないが、さらした反日新聞、難誌がそのちした反日新聞、難誌がそのちとである、これらは金のたことである。租界當局は先づこ

京の松

岡前

總裁

當面

の問題に

つき語

3

シャ雨園は

は、これのシャナー

首

希首相

撃説は

(二)

祉

立國の名遂に消

の南が多い

かことは極めて奇怪な事質であったのである。これが酸電 取締りを要求するに至つたと いぶのは、遅まきの感じは免 れぬが、なほ常然の事である

型 図法案を通過した、新建図法と 図法案を通過した、新建図法と 図法案を通過した、新建図法と の 1 「一斉に破れるが如き拍手をも で 1 「一斉に破れるが如き拍手をも で 2 「一斉に破れるが如き拍手をも で 3 「子ラナ十二日優層通」アル

ル 内容は大の通りで獨立國としてのアルバニアは玆に遂に終れてのアルバニアは玆に遂に終端で、アルバニアは茲に遂に終端が、第二 國民代表大會は新政府を組織しこれに全権を財與を組織しこれに全権を財政を組織しこれに全権を財政で調立國の經濟關係その他一般

を 第四 大會は全アルバニアル 第四 大會は全アルバニアル の毛冠をイタリー 図王に際の王冠をイタリー 図子に際

阿

田東商大學長

南常村に來襲の

萬トン級とな

が、甚大に上る見込みであるに進出して目下敵を掃塞中である、この歌闢で敵に與へた損害は未だ詳細に判明しない

変になったもの三分の一に達 られた南昌防衛敵軍の支職減 られた南昌防衛敵軍の支職減

英はこの整理に奔命となつ

一日午後猪嶺に

家の途に上つた、博士は船日秋の吉林丸で補支の經濟日次郎博士は十二日正午神日次郎博士は十二日正午神日次郎神士は十二日正午神田が一郎神士の一郎が一郎が一郎が一郎が一郎が一郎が一郎が一郎が一郎が一郎が一郎が

中視戸田よ兜た在間溝で祭田貞

り、邀撃態勢にあつた工機部を局が山砲を有する第三軍圏を関するおよそ二千の敵襲あるが山砲を有する第三軍圏の大力の関がある。

石炭の日

方右増産に

ようと考へてゐる 死所のやうなものを設置し 死所のやうなものを設置し では、南京に十日間滯 はして現地の實情を調査し に対して現地の質情を調査し

上 斯くてイタリー國王は十二日 からイタリー國王、エチオビ からイタリー國王、エチオビ クトリオ・エマヌエル三世と ナーランド 雨園間の外交的折衝に ア人 よつて解決する希望を捨てな ニア いといはれ、十三日ワルソー からベルリンに腐任するリア イツ、ボーランド間に何等か

東政な皇軍の記録的な無血入 東政な皇軍の記録的な無血入 東政な皇軍の記録的な無血入 をされて四分五裂となり、大 では殆ど治安も回復して昨今 では殆ど治安も回復して昨今 では殆ど治安も回復してのる が、この皇軍勇士の疾風迅雷 が、この皇軍勇士の疾風迅雷 が、この皇軍勇士の疾風迅雷 が、この皇軍勇士の疾風迅雷 が、この皇軍勇士の疾風迅雷 が、この皇軍勇士の疾風迅雷 が、この皇軍勇士の疾風迅雷 を強み出した支那民衆の奏でる

四ちその中心地新浦の曜進 の搬入は日を逐うて活潑と の搬入は日を逐うて活潑と の搬入は日を逐うて活潑と の搬入は日を逐うて活潑と の搬入は日を逐うて活潑と

地の行軍の後さらに対

掃蕩戰開始 縣西南方の 上つてゐる 日發國通」「四月 た花鷹西南方地區 鹵瘦品小

力强 い新生 然に復し明朗海州の建設 前進

ン戦道沿

線の豐城及び施船埠」からしめたを十日午前急遽浙カーに修理、前

開放

非ず

對滿貿易に米紙論説

中心に第百二、

南昌南方防備線の崩 【市沙街にて十二日發國通】

八師の第二團

未明數箇所に現れた柳電線破場で変全ならしめ、又十日が何等損傷を蒙らず列車の

軍浙贛線に集結 南昌反撃策し敵

水頭鎖間敷筒所に

※軍の残留軍及び韓復渠麾下中心に第百二、百五兩中央傍

尚安西方

帶に敗敵集結中との報に T敷キロの地點より敵の 役陰に乗じて遠く高安西 現後、追撃の手を緩めず 最近雲南に於て微酸さ 園田兩部脈は高 九日の紙上において米國の對 流貿易問題につき對滿貿易は 一時増加を示してゐるとは言 へこれを以て日本が滿淵の門 へこれを以て日本が滿淵の門

力擴充計畫の本年度目標達成 增產命發動 八田商相は生産

し注目を惹いてゐる、即ちに住民に對し鎖撫的放送を スタ・ラデオ

するところでなく、

ツ聯民衆大動搖

はけ泣赭佐伊 攻 2 立 E

村置店

肺炎 面五十 風邪の治療・肺炎の豫 の治療法か

を得て成功

四月八日より 者人形をやんの初節句の御祝ひには武强く!正しく!健かにお坊ち 今玩具賣場で勢前で 泰特撰。武者

言語の國防 であるか、如何に文化の交換に役立つであらうかと謂ふ感に役立つであらうかと謂ふ感に改立つであらますが、いろく不完ない。本よらなものを案出した人が今日までに百有余を算したのったに過ぎませんでした。本な點が多いので、概於單なる。本に過ぎませんでした。本に過ぎませんでした。な姑らく之を指くとして他の嘲笑を買ったらばよいではないかと謂ふとでありましよう、然し日本人とながらく之を指くとしても、然語に降服でありましようが、是亦他國でありましようが、是亦他國でありましようが、是亦他國でありましようが、是亦他國でありません。佛語にとしても佛人判別から見れば上品でありましようが、是亦他國でありましようが、是亦他國の者でありましようが、是亦他國の者にないかと謂ふとというないが、是亦他國の者にないから見れば上品でありました。

ではの個々に共有ならしめん はなばなりません、質の獨 は受することができましよう

は各興民固有 ・、即ち各國民 ・、即ち各國民

で、先きを急ぐことにしますと、 に構想に止つて、何等實践腫 用下に效果を興へないと謂う たエスペラントといふ小都會か ちエスペラントといふ小都會か ちエスペラントといふ世界共 道語が發表されました、何等實践腫 がだ言語(人造語は多く無味 がだ言語(人造語は多く無味 が表るとは謂へ福めて情操に當 のエスペラント語は人造語で あるとは謂へ福めて情操に當 が、幾年も経ないらちに、全 は界に襲がりまして、今日で は存國に此の語を操るものが とあつ

必理由が解消されます、

日本の現狀に就て考へ

ぶ必要が無くなります。

なる譚ではありませ

英人は英語、現人は獨語、人は英語、現人は獨語、

余りに高く評価して

人は佛語で押し

に氏の貴重なま

題たる佛

292

換することになり、と

間の共通語と決定されない

関なるもので自己語の

七

+

Ξ

(エスペラントの話)

(エスペラントの話)

(エスペラントの話)

(エスペラントの話)

(エスペラントの話)

(エスペラントの話)

(エスペラントの話)

(エスペラントの話)

(本さらぬ時代となりました。 大きは関係的書台に就て、意をとを考慮したいと思ひます。 とを考慮したいと思ひます。 とを考慮したいと思ひます。 とことは困難でありますん。これは とを考慮したが、関際勝盟の知き はありませんが日本人に取つ はありませんが日本人に取つ はありますん。これは おりませんが日本は記さいます。 とは独強語を以てせれば自己 も、どの個人も相互に通ずると しては独強語を以てせれば自己 も、どの個人も相互に通ずると した といって 伊藤 は ことは 日本人が関係的書台に就て、意 は ことは 日本人が 関係 とを考慮したいと思ひます。 ままに からます。 は ことは 日本人が 日本人に取つ する と で は 1 まと 1 まと 1 まと 2 まと 2 まと 3 かます は 2 まと 3 かます は 3 からます と 2 まと 3 からます と 4 と 3 からます と 5 からます 5 からます

百

A

和界内に於ける反目刊行物 を対してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してされだけの影響力を が果してされだけの影響力を が果してされだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果してどれだけの影響力を が果していばゆる。それ であったものと思はれ であったはゆる。

職略的な行動をわれ ⟨ は爆 件であらら。彼等のかよる破 件であらら。彼等のかよる破 (東京図通) 過般滿纖總裁を 群任東上の途にあつた松岡洋 右氏は御殿場の別莊に一泊の 上、十二日午後四時州分東京 肆庸二ヶ月振りで入京したが 總裁辭任の心境並に滿鐵當面 の諸問題につき大要左の如く 語つた 一、總裁辭任は一昨年十月以 來旣に肚を決めて昨年三月

· (H

信は山本条大郎氏が計量された昭和四年頃においては山本条大郎氏が登立年間には完成が主要が進められて、 東部選が受富ではたいから記では既に百萬一次の程度の母音ではないが言葉が企画ではないが言葉が正面では近いでは近いでは近いでは近いでは近いでは近いではないが言葉ではないが言葉で表す。 大学の程度の母音では既に百萬一次の程度の母音ではないが言葉がでいる。 大学学学ではないが言葉ではないでは近いでは近いではないが言葉がであるが、これは一個の信頼が、これは一個の信頼が、これは一次の音楽で表す。

○○一十一日早時平山坪、龍 ○○部職は四月十日夜行動 の五、六千の敵を揺蕩する

に乗社で同不必でつ々もはつ業

最近の戦況な

して興味ある

との趣旨のものであるが、獨との趣旨のものであるが、獨との趣旨のものであるが、獨

く安んじ

この一枚にあり

春の感傷

話 代 表 3 六 六

島高女旅行圏便り

車中風景を呈し始めて居た、 られる方、美しき機構の東照 宮、靜寂の中禪寺湖、愉快だ つた自由見物等の御話に花を 突かせてゐらつしやもり

が成場の一夜は明された 現のうちに過ぎ去つて 現のうちに過ぎ去つて が成場では明された。 のうちに過ぎ去つて のうちに過ぎ去つて

思ふともう一時も早く脚かなたかつた、みんなの強慢の的であつた此の大東京の地に再び来る事が出来るかしら、さら思ふと矢張り別れ難い執着した後の方で一杯ー見送る方も見澄られる私達を感ぜずには居られなかつた。

滿洲計器增資

資金潤澤に業績舉ら

特産價格引下げ

證據金引

上實施

配給の國營を實施か

梶原、濱崎底舎の



(1) 大学が、関資、別形、勝登里等の外に本春の輸入馬として新司、撫順高子趣、必利劍の伊呂波、奉天飛勝、若月の三頭は形、奉天飛勝、若月の三頭は形、率天飛勝、若月の三頭は形、率天飛勝、若月の三頭は形、率天飛勝、若月の三頭はである。と見られるから以上九頭をもつされるものと見られる、このされるものと見られる。このである。

里 陣として勝登、玄洋の存在もしの秋油として大いにその活躍を りまのとして大いにその活躍を りまのとして大いにその活躍を りまのとして大いにその活躍を は、期待されて居たが先程調数中 とに轉落脚骨を折つてしまつた は、期待されて居たが先程調数中 とに轉落脚骨を折つてしまつた は、れてゐる、前半の活躍馬とし れてゐる、前半の活躍馬とし

精資五百萬圓のらち半額の二 百五十萬圓は明年四月末日までに排込みを完了する筈であるが、同資金を以て現在の同 社率天工場とは別個に同じく 率天に一大計器製造工場を建

本 返済をなすものである、富祉 ・ 場の完成、資金の潤澤化に伴 場の完成、資金の潤澤化に伴

有力證券業者

政府は襲に日本の滿洲國債引 緊集が課題となりついある滿政府は襲に日本の滿洲國債引 緊集が課題となりついある となった、招聘範圍は大體六 打ち情勢にあるため遊賽處分となった、招聘範圍は大體六 打ち情勢にあるため遊賽處分となった。 対策するは勿論であるが、今次の證券業者 の有力ルートだる六三會メム に 選ばするは勿論であるが、

馬·青山·太縄三醫果博士創製

過ぐる日山口縣人の人々達が の郷土座談舎が催された、此 つどひを「ワッテラガムラノ

ーーー・・・・ なっかん アホフゴオる

口縣

人の郷土座談會

酸は方

であらねばならね、此の會合がその一義的根本をなすものがその一義的根本をなすものがその一義的根本をなすものがそのではないかと考へ

るわ、出るわ、その内の秀逸 の郷土座談會が催された、此 のが、世話役は郷土の出身國 稀ぶ、世話役は郷土の出身國 になん大貴田さん其の他アンテ なん大貴田さん其の他アンテ

第41、0% 6、1個 ft 林C6% ()(日)(日)

山路を

り、二、三米先は何も見えないとない。一人二人と、こつくりとに一人二人と、こつくり

つまり、人の息

れ男特帯等科師 問A効女に伏に結結 にの果寺腺結動核、 はの類少病核し、 観賞著生質、世界

取引市况 0

新京特別市 五十五 三十五

:効能不

質疑應答 AOに願し並に結核の優 で表に對して體位增強の貸應用せらる。 で表に對して體位增強の貸應用せらる。 で著めある事實験せらる。 で著めある事實験せらる。 で著めある事實験せらる。 で著めある事實験せらる。 で著めある事實験せらる。 で著がある事實験が、及職科結核、帰息 でをに對して體位增強の貸應用せらる。 を表に對して體位增強の貸應用せらる。 のより應答す

10

N

元

須

商

集筦

工事 花崗石 部 出本 アスフアルト應用防水材料販賣並防水工事端工器負地築工事施工器負地築工事施工器負 **媛道集港其他一般土木工事施工請負** 北票、統縣、齋蘆島、天

佳木斯、

京用 哈 牡 河黑·斯木佳·爾哈齊齊

▲商事部 英工ゴムタイル、撫順セメント、防水材料額、鰊瓦製造販賣、連村製作所製作金物、坂本式スカイライト、ペンチレーター、タイル、テッタス除板、ペニャ板、矢幣大理石、テラゾー、田中式カストストン及タイリングコート、〇80建揮設辿、石油、薫油、機械油、確物性ターペンタイン 8mFベアリング、ベルト、健謀製品の展示して、フーヤーローブ、マニラ 単しず、亜鉛引鐵線動機及ボンノ、短房器具、金廠、慎王ストーブ、フーヤーローブ、マニラ 単しず、亜鉛引鐵線型作機、電気機械が具、繰山鐵道用接続、土木道路用機械試験機及度量機構、電油、膠油器 ル、フ マキラー、人絹及スフ機物、毛糸、茶、洗濯石鹸、其色

茶と茶道具の F. 店 養膳 (a) 同七七〇巻 新京吉野町一丁目

紳飾品 金泰特撰の 新柄ネクタイ 新型中折帽

ハンチング朝) ¥1.75¥ 6,50 ステツキ 春ショール パラソル陳列

の通橋本山



堅城の

各地株式市况

•大連株式 (短期)

寄付短期)大

をんな研判 を行用品一切品揃 統行用品一切品揃 が京東一條通三六 新京東一條通三六





南洲堂表具店 (御一飛大第十 電話③五一七四番新京敷島 通り 御何致します)

100

外一件公布さる 石炭増産計量に件よ満炭資本 一億二千萬圓増資の件並に満 調電化建設配置政府補助金支 出の件は三日の國務院會議を 出の件は三日の國務院會議を 出の件は三日の國務院會議を 出の件は三日の國務院會議を が一度で件 本満洲炭礦株式會社法中政 でで件 「八千萬圓」を「二億圓」に 「京千萬圓」を「二億圓」に

本法は公布の日よりこれを施行す 円 則

粉末昆布茶の雄

1

欄造品 京表具專門

文ものと思はも 立間類は一段と

鴨綠江電重役會

るもので、現在満洲の の委託生として大部 負擔となるが、創立 の委託生として大部 ので、現在満洲の

年(募集人員)

春

として苦心完成した快心で世界の雄大気能変氏が 夢のランタン 櫘 口解 合、例へば肝臓、結核、肋膜 も、関へば肝臓、結核、肋膜 をの婦人に慢性疾患のある場合 をの婦人に慢性疾患のある場合 を変えるが普通です、殊に がは、上昇する。

などがあると、その高低の差 は特に著しいのですが、又健 動悸、目まひ、競作等を起す ことなどもあるやうです、そ

のが何より大切だといふことを忘れないやうにしていたよ

の方の手當、治療からか」る 初疾患虚脳等から來ることが

ッタ・アンド アンド

* HO

開屋五十二 野間 守人

七、事二、 三項ュロ 〇・・の勝

※紹介・告知

五、二五環境より

日本人の強

大に警戒されねばならぬのは 運動や戸外生活の不足から年 頃の娘さんが動もすれば陷り 易い病的肥補であります、勿 論年頃の女性の肉體に脂肪が が着し肥つてゆくのけ當然で

月經ビ深い

は、格安の交織地ものでも るなり、一部分取替へるやらいでは、格安の交織地ものでも るなり、一部分取替へるやらいでは、格安の交織地ものでも るなり、一部分取替へるやらいでは、をご紹介します、象用傘 ものです、骨のどこかが少々 治園 これから多い暗雨無用傘の長 れたりすることが非常に多い なのません

なた方のやうな年頃の娘さん かた方のやうな年頃の娘さん 一番多いのは何といつても恐 ろしい結核です、ひと度結核 ろしい結核です、ひと度結核 であなた方の かは既に御存じでありませう

の手當を要します) を があり、この場合産婦人科医 の手當を要します)

は しの悲しみも大きく感ぜられ なもので、それが又直ちに身 なら、成るべく精神的の強い 刺戟となるものを避けるのが

ラテ 洋 森

と、便通をよくすること等で

全身運動と散策

春は眼

晴雨兼用傘の長持ち法

感傷の「發の光」の合唱を最 後に、制服を脱ぎすてた新しい今年の女學校卒業生の皆さ まに、あなた方女性としての まに、あなた方女性としての なた方がやがて來る結婚生活 なた方がやがて來る結婚生活 ないかに準備し送らねばならぬ いかに就て卓見を述べて見たい

さんな色がよいか? な目にみえない) 論、これはもっと 放長の部分に依 (勿) 詳細な實験を遂げ なければ直もに人 なければ直もに人 なりに なりになっと なりにみませい かっと はいかっと はいましまいまいましまいまいまいまいまいと はいかっと はいいと はいいと はいいと はいいと はいかいと はいまいと はいまい

せんが、これまで衛生的にみた淡黄色の壁の色も、限で見れたで、これをで動きよいと考へられて来た淡黄色の壁の色も、限で見れた底じがよいといふ點で云はれたことで發育の壁の色もとの時期に依つて最もよい壁の色も變つてくるもので、 ちるでせう

環境の激變から

が必要です

することは、今間に當て嵌板長の部分に依 (勿)

固く卷かめここ

光が不足して、そのためいろ

り易いといふ病的の肥繭状態 せん、不健康に肥るのは痩せ すぎてゐるのと同様。美容上 に難色のあるのは勿論全身の 抵抗力が严められいろ (の

いものです

のかどうかといふことを先づ

を診察するに當つては、常に

さらした兆候を持つた婦人は頤におきます。では月經時に

刺戟を避け

女學校を今春卒業

そこで右の結核や病的肥満から免れるためには、何より適當の運動と戸外生活をもつことで、それには家事の手傳ひたけではよった、一般で、努めて屋々郊外や近くので、努めて屋々郊外や近くので、努めて屋々郊外や近くので、努めて屋々郊外や近くので、努めて屋々郊外や近くので、努めて屋々郊外や近くので、努めて屋々郊外や近くので、努めて屋々郊外や近くので、努めて屋々郊外や近くので、おいかではよった。

がたが腫れたり、むや1

かなり

(辛)

りません、機師と

いことにちがひあ

を繰り返すと本人にとつては

へ々をみます、即ち目

上げてみたい

関係について申し こに月程と展病の

です く、安いものを選んで食べる事です く、安いもので適當の量・質をしていることの多です、受養をとるといることの多です、受養をとるといることのののは決して美食をする事ではなりで、

の一 る人が應召されて軍隊生活をの一 る人が應召されて軍隊生活を

つたものを食べる事が必要 米飯で、出來るだけ、胚芽 大の野菜魚肉の一片、胚芽 要な榮養分はその人の握拳

意下さい

脚水知の 通りこれは 脚水知の 通りこれは 脚水 知の 通りこれは 悪い クリームが残ってるたり まいかり ームが残ってるたり 不潔物や汚れた脂肪を毛孔の中でかたまらせてしまからせたなるのです、無闇に吹出 り 不潔物や汚れた脂肪を毛孔の中でかたまらせてしまぶことが少くるりません

った榮養問

です、それも朝と畫はパンかです、それも朝と畫はパンかで毎回の食事に必要なだけの 成分が配率されてある食物を とることが必要です、しかし 實際には經濟が許しませんから出來るだけそれに近い献立 を選ぶやらに心掛けます、一番いゝのは

足りません

(好) 毎日同じものばか (好) 毎日同じものばか は自分では健康だと な絹食者は自分では健康だと な絹食者は自分では健康だと

吹出物が出来

ソの濫用です

病氣になると却々治らない

▲新薦馴人、子供帽子質出し(二階)
▲新麻糖ドと中袷の會(二階)
◆命泰蔣行
◆帝本新牌期文具質出し(五階)
◆帝本新牌期文具質出し(五階)

退の原

(間)。ですが、三年前かた。 まして、二分間も本を讃んだり 又は字を書きますとボーッとして続けて仕事をすること が出來ません、一時休んでまた仕事をすること

ですが、これだけでは感情がありまかんせら必ずれる事が必要です。お**

お質問の病氣は軽々な質問の病氣は限

を繰返します、如何してこんりか(店員)

何か

治療を表すると、 を受けていい。 を受けていい。 を受けていい。 を受けるというとはないかと とではない。 を受けるというと、 を受けると、 を受けると、 を受けると、 を受けると、 を受けると、 を受けると、 を受けると、 を受けると、 を受けると、 をできると、 をできる。 をできると、 をできる。 をでをできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。

B-23

あなたは強かった

弱い坊やを 良楽で 剤の道を きり開き 犠牲客まず 一筋に

ようも育てい下すった 母ょあなたは 强かった こんなに強く 元氣より

中谷時計

は行きません、一般には先づ

精神、身體の安静をはかるこ

朝戦性の食物を禁じるこ

眼の方のみ直さらとして

とうしたらよろしいか、勿論

春と共に訪れる 一次で を突發的に破壊し を突發的に破壊し を突發的に破壊し を突發的に破壊し を突發的に破壊し を突發的に破壊し を突破した。 を変数的に破壊し を変数的に破壊し を変数的に必要し を変数的に必要し を変数的に必要し を変数的にも良事

月經異状、婦人科感じるやらなのは

だしく膜に苦痛を

◎鰻かば焼ご丼◎ 味覺で立つ=





0



七、五〇(大連) ・ 二五(大連)初等済州語 ・ 二五(大連)初等済州語 ・ 二五(大連)初等済州語 ・ 二五(大連)初等済州語

十四日(金曜日)

٧, ٥٥

科斯 帮载作詞

国の後の等がと感謝 局配会聴収者和待大會を担 より中職は より中職は

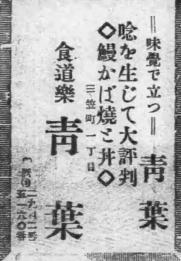
交遷曲第六番田園 ベートーヴェン作曲 第二樂章 田舎に着いた 時で 偏快な感情 いからに とり

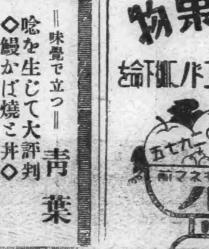
(个) 錦州小唄 (A) 聚傑師多節 尺八 草崎 尺八 草崎

マークに領外が

* 随屋合資會計

入船町 春婦人チョッキ 容婦人セーター ネクタイ ワイシャツ 0







は、本家が届けたばかりの主人の雑誌を無心にめくつてゐると、某作家の新京見聞のルボック新京の街々、それを見る人を色の建物とアカシャの並木本の世での書をおいた廣いペーヴェー、外套の標を立ても、前かいよみに、チェホァの夢を肩にした。

銀白な髪の背腹版で東京犀 の気持ちであてくれないのか とおこりたくなるの。

五、大日前・賞家に贈つた時にお前が肺炎で離でるると時にお前が肺炎で離でるると 関いた時にはなんだかペンが いつて気がしない 滞できなかいつたが。 一人になるとすぐその自由を濫用するのはお前の十八番だ。いゝ気味だと云ふ気と、 しぞくれぬかと云ふいらだゝ しぞくれぬかと云ふいらだゝ はなかつたの。

を じなくとも、徒らに、感應の ないにかこつけて、ネオンの省に にだつてある場です。それ 道に でっくれた 南親の愛がお 前にも残つてある筈です。それ 迄 母さんがいつもお前の変がお けてゐる筈です。 おる土の下から私達に呼びか

日英米佛特許

樂雅賞品商

友

田

沈野 告 進 呈

「新日本権公(この、三人」、大海が 合資會社 はこの一ヶ年間、天才に はこの一ヶ年間に亘つて 一般業務衛の相をこの中に發見 してゐる。

無限である。
無限である。
無限である。
そのて創造は常に新生に向でて繰り返へされてゆく。
私は作品の奪いところは、
生活行賞を深くし、廣くし、

れは要請である。内地に於地端洲に疾くも現はれでふき

を希求して止まない。 を希求して止まない。

本新京文話會例會 十四日午 后六時半から滿日文化協會 一で開催、森下辰夫氏の「中 世紀より見た佛鵑西文學の 中の島木慶作氏も出席の答



この眼の向け方、社會をひろく描き出して行こうとする行き方は認められていゝであらう。しかしこゝでは作る行き方は認められていゝであらう。しかしこゝでは作なくてもよい。もとよりこれといふ人物はそこに現はれなくてもよい。もとよりこれといふ人物はそこに現はれなくてもよい。もとよりこれといふ人物はそこに現はれなくてもよい。もとよりこれといふ人物はそこに現はれなくてもよい。もとよりこれといふ人物はそこに現はれている。 (御垣衛士)

よりのは、立派な整術を作つ 上で可き時代に置かれてゐる

れにあそこのお店のマスター のでも私は、あそこを出たら ができるは、あそこを出たら 大事を聞いて失きりして、あんな處 は、身女はどうして、あんな處 は、身女はどうして、あんな處 は、身近なに自ひカフェーつてと に働いて見た酸と違ふ事を知り です、誰でもさら思ふでせ は、今迄全く自分の心に は、今迄全く自分の心に は、今迄全く自分の心に は、今迄全く自分の心に は、今迄全く自分の心に は、今迄全く自分の心に ル私は、どうしたのか公園が とても (好きで、よく一人 の でも来ますの。あのお話つて ロ

年程度の女學校を出ましたけ する程、親しい人も有りませ

しがたきことは、資験者のされたきことは、資験者のされたきことは、資験者のない。

すでに知る所である。

あるも、間もなく尿道粘膜の側管及び深層に潜入して淋 菌 は、感染早々は尿道粘膜の表面を震食しつ。

0

新治療法

り、憶を鍛べて、夜は疲れて、つすり髪ます。運動は近年 し。 あの晩は、先輩の盗州 で、食事を他所でやり、僕 で、食事を他所でやり、僕 でもその味を味は、カフェー 一つ知らん赤ちゃんでね にでもその味を味はせれ ででもその味を味はせれ でできました。

oために来たのです。 が京のS 會社に

の電関下、連鎖街の前のもと空地であつた場所なのであってリーの發展史を描き出さらとしてゐる。それは大通の電関下、連鎖街の前のもと空地であつた場所なのである。

何等の副作用な の、すでに大學病 は各方面に於て認

鑛事鑛調圖 顧鑛 區業床查面實石 紹計說測調作鑑 介畫明量製成定

與亞鑛業事務所

地諸願屆手續一切秘密數守迅速正確滿洲國編築法に基く申出の出願登錄其

法丑

には緑焼

不病は決し

三五三九〇十番番一

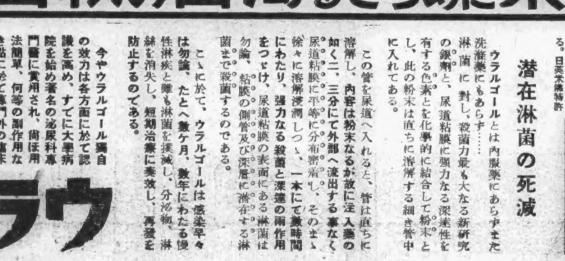
新

科

州府治經經遠は如何?本書はこの問

ラ

2



の御用命は









分の新八

曹靜町平本第行高

U.308 TOWER THE ※應診致します。 藤木・ツノ 產 婦人科 田島醫院

慢

性



諸手續交渉を代行す 取资本 扱本 目金店 行 所

東京市日本橋區空町二丁目一番地東京市日本橋區空町二丁目一番地では、大京、東山東京市日本橋區空町二丁目一番地で、電池類、鉄山、土木機械類及橋楽男性後継系で、電池類、鉄山、土木機械類及橋楽男性後継系で、電池類、鉄山、土木機械類及橋楽男性後継系で、高地類、鉄山、土木機械類及橋楽男性後継系で、高地類、鉄山、土木機械類及橋楽男性後継系で、高地域、大豆、其他豆類、豆粕、豆粕、砂塘、麥粉香種保險。 日本の一人一人日人三〇三日 旅務掛(兼夜間宿直用) 庶務,電信 京 京 支 店

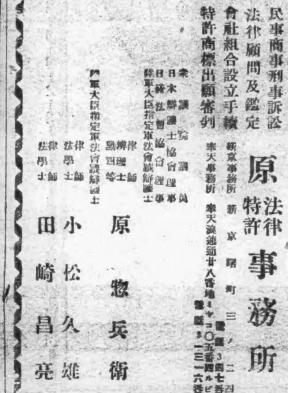


章 (50) 五五一川西

平 郎 過

送料共定侧二十 (西本願寺西隣入







特に心身の過勞 分(コール、大型捕獲お浜、竹谷性シロブブ CARLY OKI 一個四一八五家 MODIFIED DE

肺結核、質血、病後被復期、缺落症腺病質、肋膜炎、神経衰弱、性的減退

學理に 新時代の現北劑 食慾增進 基

活力を増す

豊富にして順る經濟的

磨曲ノオイラ もに前る寢 000 0000

> に求要の代時 …てつ副リタツピ

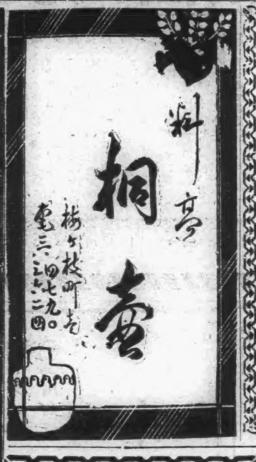
飛散られ馴水性粉曲画」 馥郁。ムシ歯及び歯槽腫漏の

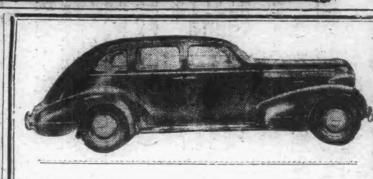
お陰を以て 大好評!





图 图 木 島 社会式等 縣本家の味 提用倒省內區





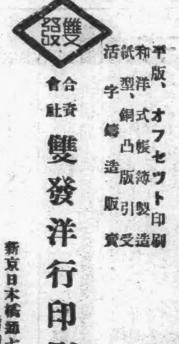
親 寧為 切。

五町 樂 永 亞 9 番五二五二 · 四二五二 ⑧電





帳簿 即



話尿 3 0 0 四

づ近句節月五靈

りませんか

小住宅設計募集

金なる生活

要職務 (1) 新聞 (1) 不可問 (1) 不可能 (

二大度五

東亜新秩序の建設衛くその緒 の下に素かんとする際、盆々建園 がラウンドにおいて美男家公 がラウンドにおいて美男家公 経産業部分験結園式が田中副 かの下に暴行された、式は楊 は の下に暴行された、式は楊 は の下に暴行された、式は楊 は の下に暴行された。 で の の の で の が の の で の が の の で に の が の で に の が の で に の で に の で の に の の に の の に 。 に

大変主業部分除粘固式 一端除員各一名の宣言があり終 一端除員各一名の宣言があり終 一で五十子分除長の式群、 一で五十子分除長の式群、 一で五十子分除長の式群、 一で五十子分除長の式群、 一位をもつて除員を激勵すれば、 一位を表の手限を浴びて 一位を表の手限を浴びて 一位を表の手に にれ、最後に日浦南帝國の萬 はれ、最後に日浦南帝國の萬 はれ、最後に日浦南帝國の萬 はれ、最後に日浦南帝國の萬 大切なゴム製運動用具がなくりとなるので何か代用品でもりとなるので何か代用品でも

いてみる いてみる いてみる いてみる はつきしてみた結果でないと はつきしたことは申し上げられませんが現在のストック品で来だ當分は間に合ってものでせら、満洲で製造する

せぬ物は品質低

已むを得ぬど

0)

ととなれば理想的ですが と思連動具の規格を全部統一 を運動具の規格を全部統一 を受達が出来などすればその時は統一 はないでせらその時は統一 としてゴム はないでせるより

經濟部語る

本、もし技術原料の關係でそれが不可能だとすれば内地栄 をといふ説が有力となり、政府 でといふ説が有力となり、政府 でといふ説が有力となり、政府 でといふ説が有力となり、政府 に適進することとなり將来は 生活必需品會社の取扱ひ品目 生活必需品會社の取扱ひ品目

關係者對策に腐

運動用具

植樹節行事

二日まで三日

域物菌をの他プロを決定した は低機の如くそれが、植樹地 に行ふ釜満緑化運動の植樹節

見せて日本精神の眞幡 一巻官に引率されて新京職を出資を舉げてゐる日本の一磯する。

アラハバッド着

たが、この程間島省環春園民計七十四名)の二回に亘り吉地高等學校長趙孟津氏外十九名 林師道高校學校に開催する たが、この程間島省環春園民計七十四名)の二回に亘り吉地高等學校長趙孟津氏外十九名 林師道高校學校明一度中では五月二日、初等學校男子教育。 おい、この程間島省環春園民計七十四名)の二回に亘り吉治、高等學校長趙孟津氏外十九名 林師道高校學校に開催する たが、この程間島省環春園民計七十四名)の二回に亘り吉治、高等學校長趙孟津氏外十九名 林師道高校學校に開催する ため決定五月三日教育司小鵬事

別に植樹し市内の終化に努 をでは市公署から各首木三 をでは市公署から各首木三 をでは市公署から各首木三 をでは市公署から各首木三 をでは市公署から各首木三 をでは市公署から各首木三 をでは市公署から各首木三 をでは市公署がらる首本三 をではたるとことがある。 側即ち

も

男の張化徹底を期するため、直 野の張化徹底を期するため、直 野、族公署、鐵道總局、關東 任業、治安部等防疫關係者の参 で 集を求め十四日午前九時半か ら國務院講堂で第一回ベスト 防疫會議

に入社した何れも前途有の青年である、共林省限の青年である、共林省限

- F. - F.

.F.1

ハバッドへ カッタ十三日愛國通

知御

今春のファツシー 毛皮を脱捨て」

春のモード多量人荷

はインド標準時十三日ン国訪問の親善機そよ

日本の實情見學に

前六時十七分(満洲時間午前 前六時十七分(満洲時間午前 前六時五十七分)カルカツタ郊 外のダムダム飛行場を出設ア ラハバッドに向つた、そよか で號はアラハバッドに着陸船 油の後ジョンドブ1ルに向ひ 里にカラチに飛ぶ豫定で十三 日中にカルカツタ、カラチ間 出ていーEffでいる。 せら知る

から

十九名選拔

イアラハバッド(中部印度) 十三日午前九時中アラハバッドのバムラウリー飛行場に安 着、少憩休養の後午前十時四

全議社會教育事務主任者 簡第二月目十三日は午前十時 がら民生部會議室に開催、學 でも施設につき懇談を遂げた が、終つて一同満映スタデオ を見學夕刻散會した 務主任者懇談會 全滿社會教育事

極尾齊市 副市長 青年 大学 大は率天に立寄り任地に向ふる は後りを受け離京した 大は本天には十三日午後一時三十分 変め じあで市公 紫陽係 者 大氏は十三日午後一時三十分 変め じあで市公 紫陽係 者 大兵は 本天に立寄り 任地に向ふ

札の出所満映スタヂオ

御注意しこの

| 別催」の誤訛に付き訂正 | 「八日開催」をあるは「八月 | 1八日開催」をあるは「八月 | 1一 十四日附夕刊第二

資者階級の耳にも珍している。

間の盛所に最も密接な關係を持

であると共にこれが、「消費者階級にはまつたく憂鬱」ることは已むを得」は「あったのですが、「放上まらず値上げを實施し」ないものにあつてはその反面」は「ないものにあつてはその反面」は「ないものにあってはその反面」は「ないものにあってはその反面」は「ないものにあってはその反面」は「ないものですが、「放上げもたい時期の問題と見」ない。

な話ではあるが、また時代の は全面的に公然と或はひそか は全面的に公然と或はひそか に亦は品質的に騰勢の一選か であり、好むと

敦化採種圃に

匪贼襲擊

| 來たが、十三日午後一時から

學校卒業後昭和十年四月滿 學校卒業後昭和十年四月滿 學校卒業後昭和十年四月滿

後十時頃陳備章匪と

る 仆れ、賊は同研究所を機構ひ が発した

小林兩氏殉職

聖屋 さんも

で つてゐるのであるが、品質に きの跛にとり残されたかの如 く依然として從來の定價を守

詫 び

りて御紀び申し上げます。 生の御利用を御願ひいたします。 先づは紙上りましたので今後 尙一層の御利用を御願ひいたします。 先づは紙縮に存じます、降雨の爲外線の故障で修理に手間取ましたが すつか 羽衣町營業所電話(三五四五二)迷惑をかけまして恐毎度格別の御引立に預り有難ふ御座います、扱て昨十二日午後八時半より 新京自動車株式會社









おおすり、海流の大学を表現の一般を表現の一般を表現の一点を表現の一点を表現の一点を表現の一点を表現の一点を表現の一点を表現を表現の一点を表現ので表現れる。 温 物產

右希望者は來る十六日迄に當係へ到着する樣左記書類御一、 年齢 十八歳より二十五歳まで一、 資格 高等女學校卒業程度の者一、 人員 若干名

新越

回女子社員募集

ユーリン・チューリン・チューリン

洋家具ジューダン一種一陳列會 ションを誇るチュウリンへ!

營業時間改正 午前九時まで

毎月一日・十五日平日通り營業

若殿

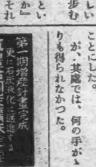
膝栗

中川雨

之助

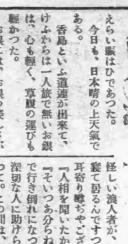
福や商

た。 のは、只だそれ のは、只だそれ



もんぜ」 もんぜ」 水んだ拾ひ物かも知れま い奴が逃げたといふし、 い奴が逃げたといふし、

『さうだのう。出かけよう』 をこで、今朝早立ちで、二 里半を大急ぎで御油へ乗込ん で來た三人であつた。





. 67.





を加べ、そして勇氣づいた。 を加べ、そして勇氣づいた。 を加べ、そして勇氣づいた。 留の二階で、一夜を語り明したことに依つて、お銀に對する香鳥の疑ひは、春の淡雪がある無く解けてしまつたをそして反對に、非常な意敬とそして反對に、非常な意敬とそして反對に、非常な意敬とというとが湧いて来た。

し振の明るみ つより餌を見せない酸らである嬉しさ。彼 一圏を捕へ損たつて以来、ふ つより餌を見せない酸らであ 人の若い子分であった。 人の若い子分であった。 を見せない酸白であ 対損たつて以来、ふ が損たつて以来、ふ

いたんですが、側油の宿屋に 吉が不満妙な話を聞込んで機 吉に耳打した。

お銀は、糖でを許してやつな気も無かつた。また土地のを気を無かつた。また土地のを人達が『御使者様々々々』 三百十九)

手向ひどころか、蹴られても 即かれても、如何することも 出来ないのだ。 さう思つて寢て居るのは、 さり思つて寢て居るのは、 でかれても、如何することも

東から來た三人連れの旅人東から來た三人連れの旅人

所あるととろである、季方に皮膚病の膨脹感染を織むるの協合 診底に皮膚病皮膜デーム水の一般を求めて皮膚疾患薬に緩へられよ

皮。膚 頑固 病灵藥

め上側|し類 下側指ム必道 さ質名水が品 い求のとテ多

東京芝属田村町四丁目東京薬院本店製業東京六〇一〇の墨東京薬院支店大阪市赤十字病院は東京薬院支店

毛はえ薬フミナ

九十段、一国六十段、三国(か

店商吉友澤藤 此会式於



が地へのは、一切を表現のである。

記十一な菓子

•收飲作用

トラ

クの御用は

平野工務所 東3五四五月 東3五四五月 大明五丁月六

ーム水はその特ち豚の特

数の酸量が落生繁殖し酸能

位前病でムズ (作ゆか)

●殺菌作用

製着点恩

大連市西公園町一



看進

央通り

簡問古常代書

三院

知愛

○○六六五へ

質流 温

安に 一般 東省進波

貨團勉强 極く簡単

●たむし ●いんきん ●本 由

ず良いがせ

るない、汚れぬその上に後くつけて

シャズいたまず

目に立なず、奥

大和運輸公司 大和運輸公司 かが及建築土木科一般 ですたれるへ番

大宗路源に迷ふ者表に本會へ 大宗路源に選ぶ者表に本會へ 大宗路源に選ぶ者表に本會へ 東、撫順、新京産 自来各座地米 新京東三馬路 自疆。會 中心下さい 野東、撫順、新京産 野瀬米店 2 三泰公司 2 三泰公司 電話及金融

金融即時·長期秘密 僅在アタマ金で買入が出来ます

話

灸

特効薬安心散物が変ない。



あんま 東二条通三九 乳もみ専門

紫

美術看板部 ・

佐性寺 佐藤 (福春・ 佐藤 (本春・) 佐藤

水~

心臓中に入り登島の健康 を整すことがあるがテームがの混凝作形は液素を皮 が面に於て分解症的もしめ

計が流れたり皮膚が艶質し 素を配生し、化膿したり生 素を配生し、化膿したり生

名類常聞リケ

清水堂鍼灸院

電話金融 低利で搬递に 自金・金銀高價買入 明山 横濱屋質店 東二峰通二十五番 電話3 医七七四号

ガメニ

新京水柴町

三友社

人船町四丁目五

おこれの公堂

印刷及帳簿

整监月

宋松接骨院 中央通際祭習的 ほれつざ タイ の問題・仕書 プ印書

帳簿專門 三省堂製本所 三笠町三ノ九

新京吉野町一丁目 お茶道具は

お茶と

新京のイヤ市 電(3) 大二八五五八五五八五五



入丹甲 一丁目 (冒景ビル内) 電話 ③ 五五四九番▶





新京朝日通八十一電話 3 3338

習タイピスト養成 大學隨時 規則書進呈 期間書進呈 一〇五號 所滿洲直費所





是非當院へ ダイヤ街通(老板と二層) 老松美粒院 3 九院

及法律顧問民事刑事 法 律 務 話日 之 ③通 事 二二八五 Œ 西地古

卸一升六十錢 新京ミ 誇 支配人 歌略 ブラ 話② 3 八 五七 吉

宇治茶で世帶道具の店 新京三笠町日本機通り 間 (m) (m) (m)

酒軍 在 庫豐富 保隊 用用 大連市三河町一 品品 卸 振替長②四三〇六 堂